

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371100716
事業所名	グループホーム フレンズハウス七番町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、回覧板を通して地域の情報を得たり、ホームから行事予定を記載した「フレンズニュース」を毎月回覧してもらっている。地域の運動会や盆踊り、秋祭りなど行事に参加し、地域の方と交流している。中学生の体験学習や合唱部の訪問があり、子ども達とのふれあいを楽しんでいる。また、フラダンス、ハーモニカ演奏などボランティアの慰問もあり、入居者の楽しみになっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、町内会副会長、民生委員、福祉事業関係者の参加を得て、偶数月に開催している。4月の会議には、いきいき支援センター所長の参加があった。会議ではホームの状況報告（入居者状況、職員体制、行事、職員研修）を行い、メンバーから意見や情報提供などを受けて、サービスの質の向上に活かしている。参加している入居者から「楽しかったよ」との声もある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	区役所にはケアマネジャーが認定の更新で出向き、その際に情報を得ている。また、管理者は保護係と入居者の報告や相談を行っている。実施指導の時に相談することもある。名古屋市職員研修会に職員が交代で参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族は年1回の法人全体で行う家族会で意見や要望を言う機会があるが、ほとんどの家族は面会時に管理者や職員に話をしている。意見や苦情などはノートに記入し、職員で話し合う運営に反映している。家族から口腔ケアの時に義歯の間違えがあると意見があり管理方法を変更した。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	（例示） ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	（例示） ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。